

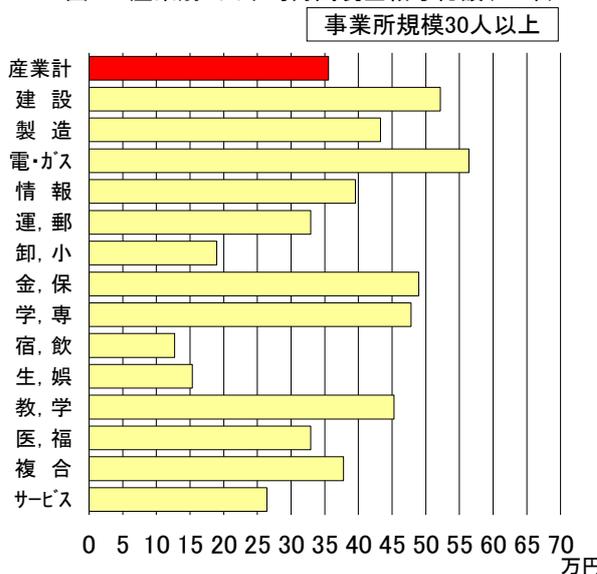
労働

賃金

令和2年の常用労働者の1人平均月間現金給与総額(事業所規模30人以上の事業所)は35万5,574円でした。

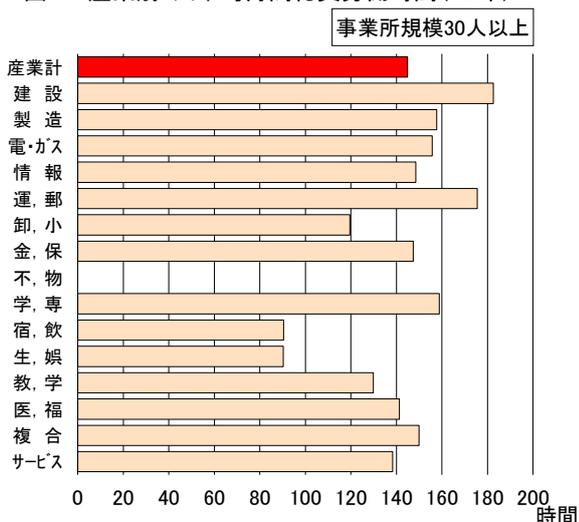
産業別にみると、電気・ガス・熱供給・水道業が56万4,052円で最も高く、次いで建設業の52万1,353円、金融業、保険業の48万9,539円の順となっており、宿泊業、飲食サービス業が12万7,279円で最も低くなっています。

図44 産業別1人平均月間現金給与総額(R2年)



資料 県戦略企画部統計課「毎月勤労統計調査」

図45 産業別1人平均月間総実労働時間(R2年)



資料 県戦略企画部統計課「毎月勤労統計調査」

労働時間数

令和2年の常用労働者の1人平均月間総実労働時間数(事業所規模30人以上の事業所)は144.9時間でした。

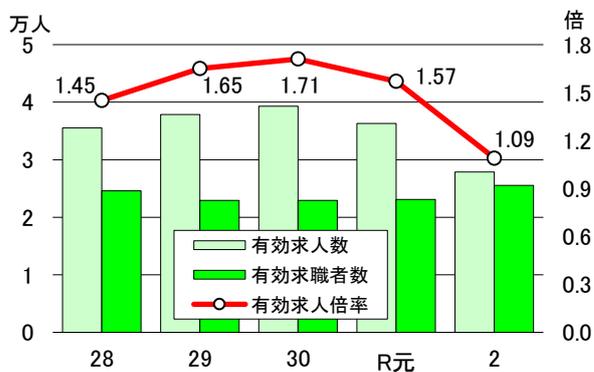
産業別にみると、建設業が182.6時間で最も長く、次いで運輸業、郵便業の175.6時間、学術研究、専門・技術サービス業の158.8時間の順になっており、生活関連サービス業、娯楽業が90.3時間で最も短くなっています。

雇用

令和2年度の年度平均月間有効求人数は2万7,874人で、前年度に比べ8,415人(23.2%)減少し、年度平均月間有効求職者数は2万5,510人で、2,401人(10.4%)増加しました。

有効求人数を有効求職者数で割った有効求人倍率は1.09倍で、前年度に比べ0.48ポイント減少しました。

図46 雇用動向の推移



注) 新規学校卒業者は除き、パートタイムは含む。

資料 三重労働局職業安定部「労働市場年報」